

静岡県教育方針

- ◆『有徳の人』の育成
  - ・学力の育成
  - ・徳のある人間性の育成
  - ・健やかでたくましい心身の育成

牧之原市教育理念と方針

- ◆こころざしを持ち夢ある人づくり
  - ・気づき 考え 行動する
  - ・学ぶ意欲、確かな学力
  - ・思いやり、人との対話を大切にする心の育成
  - ・豊かさの実感
  - ・地域活動の充実

学校経営方針

- ◆主体性の伸長
  - ・生徒の自治力、実行力(活力)を伸ばす
  - ・分かるうとして聴く姿勢を基盤とする



学校教育目標  
感動を創り 夢を拓く相中生

重点目標

認め合い 支え合い 高め合う生徒

- 踏み出す仲間を認めること、そして時には支え合うことで、その取組はより意志を持ったものになる。  
→認め合う 支え合う
- 学校という集団であるからこそ共通の目標に向かって切磋琢磨することで自己の目標達成だけでなく、仲間への感謝の心を育むことができる。相手意識をもつ

【生徒の実態】

- ◎生徒会を中心に、生徒の手による活動が意欲的に進められている。
- ◎授業を大切にしようとする姿勢が育ちつつある。
- 黙々と清掃に取り組むことができる。
- 挨拶、合唱に誇りをもっている。

【目指す学校像】

- <生徒にとって>  
心身ともに成長でき、自己肯定感を育み、自らに自信と誇りをもてる学校
  - <保護者にとって>  
子供の健全な成長を促し、支えてくれる信頼できる学校
  - <地域住民にとって>  
自慢でき、応援したくなる学校
  - <教職員にとって>  
教職に生きがいを感じ、相中教育に誇りがもてる学校
- 主体性を育む相中教育活動の推進**

(Plan)

学びづくり部

誇りづくり部

たくましさづくり部

- 『学び合い、高め合う授業づくり』
- 考えを伝え、教え合いみんなで進める「つながる授業」<3つのルール>
    - ・高め合う環境づくり(教え合い学習)
    - ・学びの足跡、授業を見合う会、授業づくり集会
  - (わかろうとして)聴く姿勢の徹底
  - 家庭との連携(学習習慣)

- 『自主的、実践的な態度』の育成
- 生徒の思いを大切にし意思のある活動から自己肯定感を育む
    - ・話し合い活動
  - 自治活動の推薦(学校生活向上)
    - ・生徒会活動、生徒議会、七耀祭
    - ・相中生の誇り(継承と創造)

- 『主体的に行動できる生徒』の育成
- 支え合い、認め合う仲間づくり
  - 自己肯定感を育む生徒指導(受容と対話と自己決定)
  - レジリエンスの向上
    - ・生活リズム・食育・保健指導
  - 安心安全な学校づくり
    - ・いじめゼロ・防災教育・早期対応、交通マナー

(Action)

(Do)

4つのステージ

誇れる相中

—自分たちの学校を自分たちの手で創る—  
生徒会活動  
**Never Stop Challenging** ~走り続けろ~  
私たちが創る授業を真の誇りに(創造)  
相中生の誇り(継承)  
つながる授業・さわやかな挨拶・黙勤清掃・感動する歌声

11月

- =飛躍(感謝、つなぐ)=
- 「自分の考え(意志)で行動する」(自立に向けてのステップアップ)
  - 「人・もの・ことへの感謝」
  - 「新たな目標への自覚」

4月



- =出会いと決意(目標と基盤)=
- 人・もの・こととの出会い
  - これからの自分を描く
  - 生活する仲間を知る

6月



- =挑戦(全力、引き出す)=
- 「学習・授業に全力で取り組むこと」の価値づけ

9月



- =創造(団結・活力)=
- 「仲間のよさを認め、集団でより良いもの(授業・行事)をつくり共に高め合う」



◆目標  
授業が楽しい  
90%以上

【教師のイメージ】  
見通しを持たせる →自分の力で実行させる →仲間同士で確かめ合う →評価と価値づけ  
※意識化するための活動 自信を持つ 改善すべき点を改善する ※自覚させる声かけ  
自信を深める 改善すべき点を見つけ、さらに努力する <日常を大切に>

◆目標  
相中に誇り  
をもっている  
90%以上

(Check)

- 教務部・研修部** 思いを持って、進んで表現する生徒の育成
- 「問いかける」「認める」・・・意識化と意欲化
  - 「価値づける」・・・「学びの足跡」<(次につなげる)成果

- 事務部** 生徒の豊かな育ちを支援する教育
- 笑顔の接遇、迅速な対応、
  - 予算の効果的な執行
  - 学習環境の整備
  - 教育活動への支援
  - ・安全点検の活用
  - ・活動の参観
  - ・正確な事務処理

勤務環境の改善 <生徒と向き合う時間、指導準備時間等の確保>

- 【把握及び改善】
- 勤務管理簿の集計 →面談
  - 定時退庁(月・水)
  - スケジュール管理

- 【校務の整理】
- 各部会(週日課の中へ)
  - 自習時間の削減(時間割の組替え)
  - 打合せ(パソコンで:ペーパーレス)

- 【保護者・地域との連携】
- 家庭学習の習慣化
  - 学級懇談会
  - 生徒指導方針(受容・対話・自己決定)の共有
  - 地域貢献活動(各部活動ごと)